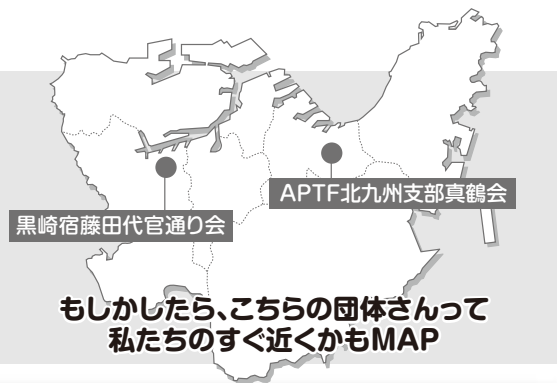


団体交流掲示板

～この道では、どんな皆さんが活動しているの?～
身近なところで、いきいきと活動を継続している団体の皆さん。
それぞれのちょっとした工夫やアイデアが、
これからの活動のヒントになるかもしれません。



もしかしたら、こちらの団体さんって
私たちのすぐ近くかもMAP

取材
de
キャッチ

APTF北九州支部真鶴会

多世代での清掃活動を通して、環境美化の意識を若い世代に根付かせていきたい。

APTF北九州支部真鶴会は、複数の家庭が集まって活動する団体で、活動日には12～13の家庭が集まり、小中学生から大人までの幅広い世代、総勢20名～30名で清掃活動を行っています。

毎月第3日曜日に足立山森林公園にあるメモリアルクロス周辺の清掃を続けており、9月19日には「令和3年度市民いっせいまち美化の日」の活動を兼ねて、29名が参加して113回目の清掃活動を行いました。

足立山森林公園は、森林浴やウォーキング、ジョギングなど多くの人に利用されている公園です。しかし、清掃を始めた当時は遊歩道にもごみが多かったことから清掃活動を始めました。メモリアルクロス周辺の清掃を続けて15年、以前に比べて遊歩道のごみは減り、環境に対する市民の意識も変化してきました。「いつもきれいにして頂いてありがとうございます」とウォーキングしている人から声をかけられることも多く、メンバーの励みになっています。

1951年、小倉北区小文字山中腹に誕生したメモリアルクロス。2021年はメモリアルクロス70年の年であり、70周年の記念慰霊祭を計画していましたが、残念ながらコロナ禍で中止となってしまいました。しかし、家族で参加するAPTF北九州支部真鶴会の皆さんの清掃活動は、これからも歩みを止めることなく続きます。



取材
de
キャッチ

黒崎宿藤田代官通り会

通りがかったら、「花の管理、花柄摘み、ちょっとお掃除」が合言葉!

平成20年12月に北九州市道路サポーターへ登録をして今年で14年目に入ります。活動拠点は「長崎街道 黒崎宿モニュメント」広場とその通り沿いです。

この場所は、江戸時代、福岡と小倉両藩の境界にあり福岡藩で唯一上方への渡海船が発着する港をもつ宿場でした。多くの人々の往来で賑わい、代官所もあった由緒ある地域なのです。

道路サポーター登録前からも地域の方と一緒に清掃や花植えをされていたそうです。

今回は冬の花への植替えです。モニュメント周辺のコンテナを新しくし、総動員で土の入れ替え作業、花の配置、配色を話合いながらテキパキと植付けをしていきます。

最後に片づけ清掃をし、水をかける労作は流れるような手順で完璧です!モニュメント周辺が終わったら通路沿いのコンテナやハンギングバスケットも植え替えていきます。

この様子から、皆さんは心底本当にお花が好きで地域を大切にされている思いが伝わってきます。通行される方からも「きれいですね～」と声をかけられると、活動中の励みになるそうです。合わせて、簡単に交わす会話が地域の方とのふれ合いにも一役買っているようです。

植付け後の管理は、「通りを歩く際には必ず花に目を向けて、水が切れてないか?花柄摘みはないか?」皆さんが意識しているそうです。本来の「小さな管理」そのものを実践されています。

活動時は、毎回会長さんが「お知らせ」を作成し配布されているそうです。その中に「藤田の町が沈まないように!」と書かれていました。コロナ禍で活動もままならなかったようです。

会長さんは、「花植えを通して、通りの美化や安全、そこから周辺地域にも繋がって、もっときれいになると信じています。私たちも随分と高齢化してきましたが、もうひと踏ん張り!頑張って活動を続けていきたいです。」と、自分たちの町を愛して大切にしている思いが伝わってきました。



今度は皆さんの活動地域へお邪魔するかもしれません…。 ●今回ご紹介した団体へのお問い合わせは、下記事務局まで。

ホームページをご覧ください!

●北九州市道路サポーターのホームページアドレス

<http://www.road-supporter.com/>

北九州市道路サポーター

検索

北九州市道路サポーターのホームページは、知りたいことがすぐわかるような構成とし、活動レポートやニュースなど、「サポーターだより」でご紹介しきれない情報や各区の認定団体さんを掲載しています。「サポーターだより」ともどもご活用ください。

新規団体をご紹介いただける方、清掃や花苗・取材などについてのご相談、お問い合わせは…

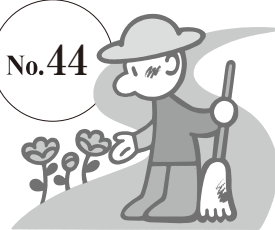
[東部事務局(門司区、小倉北区、小倉南区、戸畑区)] NPO法人 ふきの会 Tel.(093)511-6700 担当:古海
[西部事務局(若松区、八幡東区、八幡西区)] NPO法人 西日本環境ネットワーク Tel.(093)513-2651 担当:御園

【企画】 〒802-0001 北九州市小倉北区浅野2丁目16-43 NPO法人 ふきの会 Tel & Fax : (093)511-6700

【発行】 北九州市 建設局 道路部 道路計画課 Tel: (093)582-3888

令和4年1月発行

No.44



北九州市道路サポーターだより

道路を愛するみなさんを応援!

令和3年度幹事会を7月と11月に開催!

令和3年7月28日と11月4日に道路サポーターの幹事会が開催されました。第1回幹事会となる7月28日の会場は小倉城庭園研修室。以下の議題に沿って議論が交わされました。

議題1 今年度の役員およびスケジュールについて

議題2 「2021世界体操・新体操選手権北九州大会」に合わせた花植え活動について

議題3 「みちづくし北九州2021」について

また、11月4日には、市役所本庁舎12階121会議室で第2回幹事会を開催し、以下の議題について意見を交わしました。

議題1 役員改選に伴う区会の実施について

議題2 道路サポーター総会について

議題3 「みちづくし北九州2021」について

議題4 「2021世界体操・新体操選手権北九州大会」に合わせた花植え活動の実施報告



幹事会 出席者

幹事会 役職	区役職	氏 名	団体名
幹事長	若 松区代表	渡 辺 清 子	若松1区青々会
副幹事長	八幡東区代表	芳 賀 文 明	枝光北まちづくり協議会
幹 事	八幡西区代表	福 田 学	有限会社本城葬祭
幹 事	戸 畑区代表	佐々木憲一郎	さやふく環境サポーター
幹 事	門 司区代表	北 里 幸 良	NPO法人門司港レトロ花の会
幹 事	小倉北区代表	木 谷 直 記	木町本町町内会
幹 事	小倉南区代表	吉 本 保	長尾校区まちづくり協議会

	役 職	氏 名	所 属
オブザーバーNPO法人	理事長	古 海 秀 和	NPO法人ふきの会
	理事長	御 園 和 穂	NPO法人環境ネットワーク
	理 事	藤 田 良 司	

	役 職	氏 名	所 属
事務局	道路計画課長	南 孝 昌	建設局道路計画課
	計画係長	柴 田 雄 史	
	主 査	馬 場 拓 也	
	係 員	衛 藤 裕 磨	

令和3年度 第1回北九州市道路サポーターの会 区会会議を開催

令和3年11月から12月にかけて各区で区会が開かれました。
今回の区会では、役員改正や総会について、また世界体操・新体操に合わせた花植え活動の実施報告について道路計画課から説明があり、参加者からさまざまな意見が出されました。ご参加いただきありがとうございました。

八幡東区会

日 時：令和3年11月25日(木)
10:00~11:30
会 場：八幡東区役所 本館2階 22会議室

出席団体：代 表▶芳賀 文明(枝光北まちづくり協議会)
副代表▶大平 京子(山路松尾町年長者の会)
枝光北まちづくり協議会、松尾町年長者の会、NPO法人わくわーく、
祝町まちづくり協議会環境美化部会、中央桃園1号線道路サポーター、(株)ミズカミ
6団体



主な意見

- 他の団体の活動をもっと知りたい。
- 小学校、中学校と合同清掃などで地域ぐるみの活動を続けており、今後も継続していきたい。

戸畑区会

日 時：令和3年12月7日(火)
13:30~14:30
会 場：戸畑区役所3階 32会議室

出席団体：代 表▶佐々木 恵一郎(さやふく環境サポーター)
副代表▶池本 真一(私たちの未来環境プロジェクト)
さやふく環境サポーター、私たちの未来環境プロジェクト、戸畑昭和通り振興会、
浅生まちづくり協議会 4団体



主な意見

- 区会の参加者がいつも同じメンバーとなっている。
 - 新規団体の募集などは周知を図るべき。(質問)
 - 新規団体として登録する場合、小学校や中学校等年齢的な制限はあるのか。また、清掃活動の範囲は他の団体とかぶってもいいのか。
- 事務局
年齢制限はないので小学校や中学校でも登録可能。清掃の活動範囲は他と異なることが望ましいが、多少他とかぶっても良い。ただし、花植えは重複支給ができないため個別支給となる。

若松区会

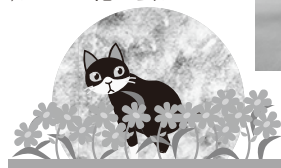
日 時：令和3年12月8日(水)
13:30~14:30
会 場：若松区役所 西棟2階 203号会議室

出席団体：代 表▶渡辺 清子(若松1区清々会)
副代表▶花村 嘉男(深町桜会)
若松1区清々会、深町桜会、青葉にここ緑地隊、日本鉄塔(株)、ひびき花の会、
鷗田組合:第28区12組、ひまわり 7団体



主な意見

- 区会の参加団体を増やしたい。
- 区(他区)の団体同士の横の繋がりを深めていきたい。
- 頑張って活動をしていると、自然に輪が広がっていている。とても嬉しく思っている。



八幡西区会

日 時：令和3年12月9日(木)
10:00~11:30
会 場：八幡西区役所6階 602会議室

出席団体：代 表▶福田 学(有限会社本城葬祭)
有限会社本城葬祭、黒崎花咲かせ隊、日の峯キレイ隊、綺麗な花を眺め隊、健福会、
みちピカ穴生、曲里の松並木を愛する会、永西フラワーロードの会、
塔野まち協花咲くポットクラブ、北筑電業、鳴水まちづくり協議会、
茶の原団地自治区会、黒崎宿藤田代官通り会、宿場通り藤田、藤原自治区会道路美化
グループ、花咲く街4丁目穴生 16団体



主な意見

- 区会の出席率を上げたい。
- 高齢化により活動もままならなくなってきた。
- 水やりを行うホースを支給してほしい。
- 他団体との横の繋がりを作って情報の交換を行いたい。
- 花名札にアイスバー(木製)を使用する工夫をしている。最終的には土にかえる。
- 出来ることを出来る範囲で無理のない活動で継続。



門司区会

日 時：令和3年12月9日(木)
13:30~14:30
会 場：門司区役所 2F 第2会議室

出席団体：代 表▶北里 幸良(NPO法人門司港レトロ花の会)
副代表▶中井 黄美男(黄金町ビューティフル・クラブ)
NPO法人門司港レトロ花の会、黄金町ビューティフル・クラブ、白野江植物公園、
北九州ひまわりの里 サテライトあおぞら、グリーンと仲よしクラブ、藤松ピーチの会、
風師あいの坂道愛護会、グループホーム潮風 8団体



主な意見

- 白野江植物公園の前の、道路に面した花壇で花植え活動をしている。桜、GW、紅葉の時期、公園のイベントに合わせてベストのタイミングで花苗の配布があると助かる。配布の時期を自由に選べる仕組みがあるとうれしい。
- 猫の問題に困っている。猫に餌をやる人がいて、花壇の糞尿がひどく、植え替えの時は臭くて処理ができないほどだった。
- 植木鉢1つでも、花を植えると人の心が柔らかくなって犯罪が減る。ボランティア花壇制度は1人でも参加できることをもっとPRすべき。

小倉南区会

日 時：令和3年12月14日(火)
10:00~10:45
会 場：小倉南区役所4階 特A会議室

出席団体：代 表▶吉本 保(長尾校区まちづくり協議会)
副代表▶則末 富子(葛原第二道路サポーターの会)
長尾校区まちづくり協議会、葛原第二道路サポーターの会、寿友会、白石鉄工株式会社
4団体



主な意見

- 去年こちらに帰ってきて道路サポーター制度を知った。SDGs登録制度もとてもいい制度なのに知らない人が多い。もっとPRすべき。
- 労災病院の先の工業団地で活動しているが、荒れ放題の道と歩道が多い。草が伸び放題で歩けない歩道もある。活動によってきれいな道路と放置された道路がある。
- 放置された空き地の問題もある。イノシシの巣になってしまっている。
- 空き家の庭も荒れ放題で虫も多く、衛生上の問題もある。
- ごみを拾って、花を植えて、できることから町や地域を明るくしていくしかない。

小倉北区会

日 時：令和3年12月15日(水)
10:30~11:30
会 場：小倉北区役所西棟5階 503会議室

出席団体：代 表▶木谷 直記(木町本町町内会)
木町本町町内会、室町一丁目町内会、三郎丸四町内クローバーの会、萩崎花壇の会、
APTF北九州支部真鶴会、九州電力送配電株式会社 小倉配電事業所、馬島清掃団、
宮田町1シニアサークル、みずほふれあい花壇、黒住一自治区会、黒原街園、
株式会社太平設計、株式会社サンレー、九州総合サービス(株)北九州支社 14団体



主な意見

- メンバーの高齢化で活動の継続が難しくなっている。世代交代につなげるために、若い世代を惹きつける工夫が必要だと思う。たとえば、子どもたちを対象にした道路サポーター体験の場をつくれれば、楽しく活動する経験を積んでいけるのではないかな。
- 都市高速の足立インター近くにある高架下の花壇で花植え活動をしている。花を植え、草取りをしてきれいにしても、花壇の並びの場所にある柵に囲まれた場所が草ボーボーで困っている。花植え活動自体は楽しいが、高齢化もあり、花壇以外の場所の草刈りが活動の課題になっている。





「2021世界体操・新体操選手権北九州大会」を前に、 おもてなしの花植え活動を実施!

2021年10月、「2021世界体操・新体操選手権北九州大会」が開催され、多くの選手や大会関係者、観客が北九州市を訪れました。

北九州市では大会会場となる北九州市立総合体育館と西日本総合展示場新館周辺にフラワーアレンジメントを設置するなど、会場周辺の賑わいづくりや全国に向けてのイメージアップを図りました。今回はそのおもてなしの一環として、北九州市道路サポーターとして活動している9団体の皆さんが、会場周辺や練習会場周辺の3か所で花植え活動を行いました。

ご協力いただきありがとうございました。

●戸畑区 浅生スポーツセンター

10月5日火曜日、選手たちの練習会場となる戸畑区の浅生スポーツセンター前にある2つの花壇に花植えを行いました。この日参加したのは、さやふく環境サポーター、戸畑昭和通り振興会、浅生まちづくり協議会の3団体約20名。

まぶしい日射しが降り注ぐ10月とは思えない暑さの中で、円型花壇の特性を生かせるようにレイアウトされた配置図に沿って、手際よく花を植えていきました。参加した皆さんは日常の活動で花植えの経験者ばかりなので花植え作業もスムーズに進み、予定よりも早く作業を完了し、美しい花壇が完成しました。

この会場で練習する選手や大会関係者、道行く人など多くの方の目にとまる花壇に花を植えることで、おもてなしの機運を高め、世界大会の盛り上げに貢献しました。



●八幡西区 穴生ドーム

10月7日木曜日、世界体操・新体操選手権北九州大会の練習会場となる穴生ドーム前と穴生学舎前の花壇に花植えを行いました。

道路サポーターとして活動する健福会、みちピカ穴生、花咲く街づくり穴生の3団体に加え、穴生学舎のボランティアグループである花ボラ園芸クラブの皆さんも花植えに参加し、総勢24名で花を植えていきました。チームワークを活かした花植え作業で訪れた人のココロを癒す花壇が完成し、練習に訪れる選手の皆さんを迎える準備が整いました。



●小倉駅新幹線口ペDESTリアンデッキ

10月11日月曜日、世界新体操の会場である西日本総合展示場新館の入口近く、小倉駅新幹線口ペDESTリアンデッキの両サイドに設置されたフラワーポットに手際よく花を植えていきました。

参加したのは門司港レトロ花の会と木町本町町内会、みずほふれあい花壇の3団体と応援ボランティアの皆さんなど約20名。木町本町町内会が管理している花壇の水やりなどを手伝っている障害者施設「星の子作業所」の皆さんも参加してくれました。

会場へ向かう観客の皆さんが通る場所だけに、「この美しい花を見て笑顔になってほしい」と参加者は話していました。



それぞれの活動範囲で、 大会に合わせた清掃活動や 花壇管理活動を実施。

また、大会に合わせた掃除活動や花壇管理活動への参加を呼びかけ、それぞれの地域において、日頃の活動範囲の中で、多くの団体の皆さんが掃除や花壇の世話などのまち美化活動で大会を応援しました。

活動状況について情報提供いただいた皆さま、ありがとうございました。

■葛原第二道路サポーターの会



■浅生まちづくり協議会



■藤和ガーデニングクラブ

モノレール企救丘51号線から志井公園まで清掃しました。好天に恵まれ16名が参加しました。



■鳴水まちづくり協議会

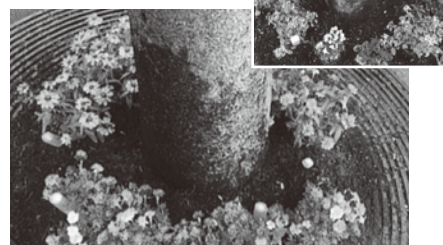


■中央桃園1号線道路サポーター



■三菱UFJ銀行 北九州支店

「2021世界体操・新体操選手権北九州大会」を応援したいと花壇を整備しました。きれいな町を見たいだけよう清掃活動にも取り組んでいます。



■塔野まち協花咲きポットクラブ



■藤松ピーチの会



■萩崎花壇の会



■松南老人クラブ



■ひびきのスターズ



みちづくしin北九州2021 実施報告

令和3年11月30日から12月1日の2日間にわたり北九州市で開催された「みちづくしin 北九州2021」は、九州各県から234名の道守さんや関係者が北九州市に集結しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、会場内のソーシャルディスタンスの確保のほか、コロナ禍におけるみちづくし初の試みとして、1日目の交流会をオンラインで開催し、九州各県にサテライト会場(会場数14会場、参加者:132名)を設け、メイン会場と結び、意見交換を行いました。また、交流会の状況をYouTube(最大同時視聴者数:58名)で広く配信しました。



1 日目(交流会)

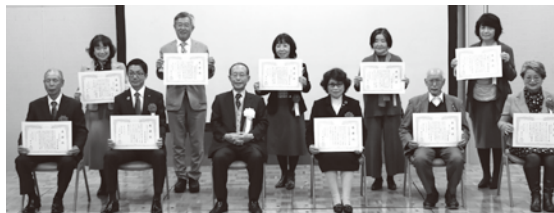
【主催者及び来賓挨拶】

道守九州会議副代表世話人で実行委員長の玉川孝道氏の主催者挨拶から始まり、来賓の生嶋亮介福岡県副知事、北橋健治北九州市長、藤巻浩之九州地方整備局長より挨拶がありました。

市長からは、日頃の皆さんの活動に対して、感謝の言葉が述べられました。

【功労者表彰・感謝状贈呈】

長年にわたり道守活動を九州各地で続けられてきた8名・団体の道守さんが功労者として表彰され、また、道守活動に貢献・支援が認められる2団体に感謝状と記念品が道守九州会議樗木武代表世話人より手渡されました。



道路サポーターとしては、昭和通り振興会の白石廣海さんが道守功労者として表彰され、また、道守活動に貢献・支援が認められる団体として北九州市道路サポーターの会へ感謝状が授与されました。

【基調講演】

北九州市建設局長の東義浩氏より、「北九州市の魅力と北九州市道路サポーター制度」と題して基調講演が行われました。

講演の中で、北九州市の歴史や山口県下関市との関門連携、地域と行政の協働体制の好事例で先導的な取り組みの「北九州市道路サポーター制度」についての説明があり、参加者は熱心に聞き入っていました。



【意見交換会】

道守ふくおか会議代表世話人の吉武哲信氏をコーディネーターとして、2つのテーマで各県会議からの報告・意見交換をメイン会場とサテライト会場をつないで行いました。

テーマ①では「コロナ禍での道守活動」として、新型コロナウイルスにより対面で会話する機会が激減した中でも工夫と知恵を駆使しながら実施している活動事例についての報告がありました。

テーマ②では「行政との連携」として、行政と道守団体、地域の方々との連携のあり方や協力関係について、報告がありました。



【大会旗授与】

大会宣言を経て、最後に次回開催地へ大会旗を受け渡し、交流会に幕を閉じました。

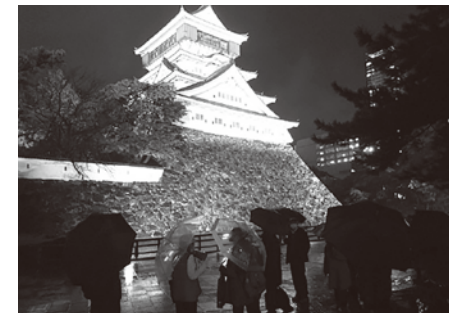
次回開催地は熊本県の阿蘇。

道守くまもと会議の阿南誠志氏、三保木悦幸熊本河川国道事務所長より、力強いお言葉がありました。



【紫川散策】

交流会終了後、小倉市街地から紫川周辺の観光スポット等を巡る散策を実施しました。紫川に架かる「火の橋」では点火イベントもあり、あいにくの雨でしたが、約60名の参加者は減多に見ることのない機会を楽しんでいました。



2 日目(現地体験学習)

【共通コース】

2日目の現地体験学習は寒空のもと、62名が参加。まず、北九州市ボランティアガイドの案内で門司港レトロ地区の名所を通った後、北九州市道路サポーターの会の「NPO法人門司港レトロ花の会」団体が活動されている場所を見学し花植の体験。その後、「関門周回コース」と「門司港レトロ満喫コース」に分けられました。



【関門周回コース】

NEXCO西日本から関門橋・関門トンネルの説明があり、関門トンネル人道で県境を跨ぎ下関側へ。普段は一般の立ち入りができない関門トンネルの換気設備や排水設備も見学でき、大規模構造物の維持管理のスケールの大きさを感ずることができました。



【門司港レトロ満喫コース】

古くより歴史の大舞台として世界に羽ばたいた大陸航路の物語を知り、レトロな雰囲気漂う商店街やかつての高級料亭などから栄華の歴史を学びました。門司港各地に残された、歴史の足跡を訪れ、昔の人々の生活やかつての街並みに思いをはせました。

